

2026年度 東広島市教育委員会主催・広島大学マスターズ共催市民講座

「東広島を楽しくスケッチしよう（八本松編）」

広島大学マスターズ会員 難波 平人

開催日時：2026年5月12日（火）・19日（火）・26日（火）・6月2日（火） 13：30～15：00

参加者数：44名

○第1回目と第2回目

八本松地域センターホールに集合し、空間や明暗表現、自然が宿す空気感、生命力、色彩の美しさに留意して欲しいことを力説した。スケッチは民家や池や新緑の山々をテーマに着目し、1枚目を完成させた。

○第3回目と第4回目

まず、構図の決め方、着色の要領の再確認を行い、特に緑色の表現に着目してほしい、下地に黄色や茶色を置き、その上に緑色を置くと深い緑色が表現できることなど、重色の要領などを説明した。

それぞれ好きな場所をスケッチし、個性的な2枚目の作品を完成させた。

参加者は2点ずつ約70点の作品を2026年7月8日（水）～13日（月）まで東広島芸術文化ホールから市民ギャラリーで「東広島を楽しくスケッチしよう（八本松編）」として広島大学マスターズ主催で作品展を行うことにしている。

このスケッチ会は2013年（平成25年）に西条町から始めているが、今年の八本松で最後の年となる。

全町をスケッチして廻った作品を「市民が描いた東広島市9町のスケッチ画集」として是非、出版したいと願った。幸いにも東広島市から50万円、広島大学マスターズから15万円、出品者から本代として1人3,000円を戴けることになり、深く感謝している。それを印刷費用と東広島市の小、中、高、大学や各図書館等への送料に充てることにしている。

現在、画集出版実行委員会を作り、その実現にむけて頑張っている。



室内での授業風景



集合写真